



色・形 おもいのまま！

TechnoColor



[美創工法]

BisouKohou

# イメージ広がる カラーモルタルの世界



## 【特徴】

- ◎豊富なカラーバリエーション(全カラー66色)で自在の色の組合せが可能です。
- ◎カラーモルタルであるため、塗料と異なり、フクレ・ハガレの発生がなく、耐久性に優れています。
- ◎当製品は、モルタル全体がカラー化(無機顔料配合)されているため、摩耗したり欠ける事があっても目立ちません。
- ◎硬化物は接着性に優れ、かつ高い強度を発揮し、耐久性に優れています。
- ◎白華現象のおこりにくい配合設計になっています。
- ◎テクノカラーSK、MU及びNSは、ホルムアルデヒド放散等級表示登録(F☆☆☆☆)商品です。



## 【種類】

### テクノカラー SK (厚塗り用)

日本建築上材工業会  
F☆☆☆☆

- 施工厚さ: 10~30mm
- コテ塗りタイプ
- 荷姿: 20kg/ビニル袋・段ボール箱入り

### テクノカラー MU (薄塗り用)

日本建築上材工業会  
F☆☆☆☆

- 施工厚さ: 1mm以下
- コテ塗りタイプ
- 荷姿: 20kgセット/段ボール箱入り

### テクノカラー NS (洗い出し及びコンクリート用)

日本建築上材工業会  
F☆☆☆☆

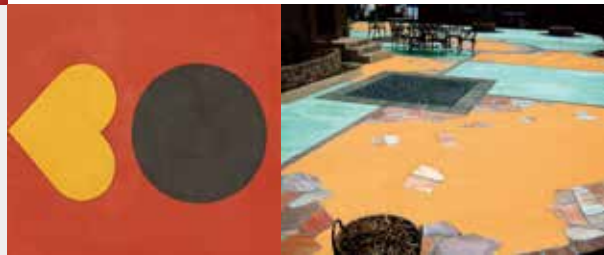
- 施工厚さ: 10~30mm
- 床用洗い出し仕上げ
- 床用ノンスリップ仕上げ
- 床用コンクリート仕上げ
- 荷姿: 20kg/袋

# TechnoColor



【ご注意】テクノカラーNSは、床用の洗い出し、ノンスリップ及びコンクリート(砂利混合)に使用する材料です。テクノカラーNSを単独でコテ塗り仕上げを行うことは適していない為、お避け下さい。

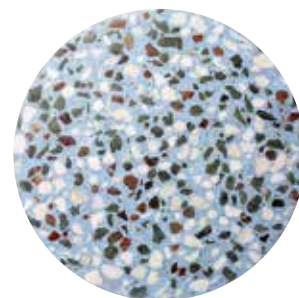
# ColorMortar



[美創工法]		適応部位	使用材料			
			テクノカラー	型枠デザイン	接着剤	洗い出し剤
コテ仕上げ(厚塗り)		壁	SK		●	
		床	SK		●	
コテ仕上げ(薄塗り)		壁・天井	MU		●	
カラーコンクリート仕上げ		床	NS		●	
天然石洗い出し仕上げ		床	NS	●	●	●
とぎ出し仕上げ		床・壁	SK		●	
デザイン工法仕上げ	フラット仕上げ	床	SK	●	●	



【美創工法】とは…カラーモルタル[テクノカラー]を用いて、使用目的・使用箇所に応じて「より美しく・より確かな」施工方法を提案する名称です。



# 66

## Color Variation

[カラーバリエーション]

ページュ	黄	青	緑	灰黄	灰緑	灰青	赤	灰赤	茶	灰茶
ペ-1	黄-1	青-1	緑-1	灰黄-1	灰緑-1	灰青-1	赤-1	灰赤-1	茶-1	灰茶-1
ペ-2	黄-2	青-2	緑-2	灰黄-2	灰緑-2	灰青-2	赤-2	灰赤-2	茶-2	灰茶-2
ペ-3	黄-3	青-3	緑-3	灰黄-3	灰緑-3	灰青-3	赤-3	灰赤-3	茶-3	灰茶-3
ペ-4	黄-4	青-4	緑-4	灰黄-4	灰緑-4	灰青-4	赤-4	灰赤-4	茶-4	灰茶-4
ペ-5	黄-5	青-5	緑-5	灰黄-5	灰緑-5	灰青-5	赤-5	灰赤-5	茶-5	灰茶-5

※テクノカラーは種類により、色が異なりますので現品カラーサンプルでご確認ください。

※印刷のため、実際の色と異なります。

●カラーモルタルは、天然素材の組合せで出来ていますので、ご発注は一括でお願いいたします。

※追加発注などがある場合は、製造時の天候・気温・湿度などによって多少色に微妙な違いのことがありますので、この点についてはご了承ください。

●テクノカラーは、白華現象（エフロレッセンス）※の起こりにくい配合設計になっておりますが、セメントが主原料の製品ですので多少白華現象が生じることもあります。

※白華現象（エフロレッセンス）とは、セメント中のカルシウム分と空気中の炭酸ガスが反応して表面に白い粉状の生成物が出る現象を言います。

注) 価格については、色の種類によって異なりますので、ご確認ください。

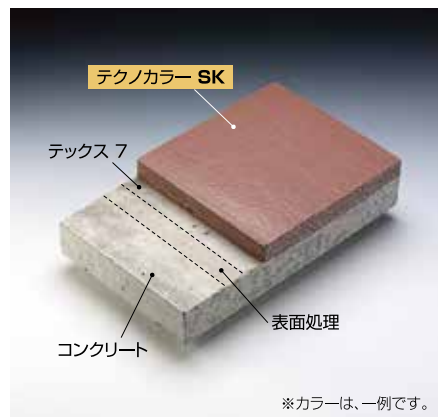
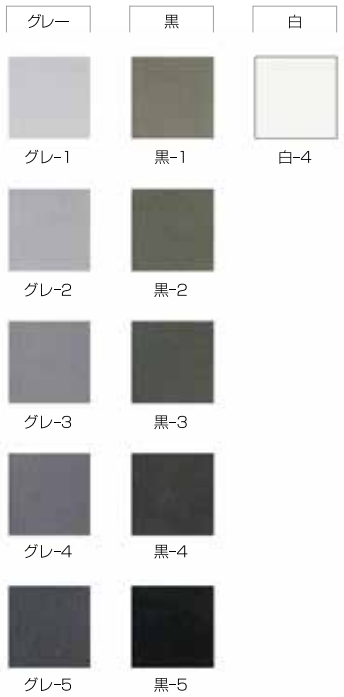
# Method of Construction

[美創工法]

## コテ仕上げ(厚塗り) テクノカラー SK

施工手順 ▶ 接着剤(テックス7)を塗布 ▶ テクノカラー SKの練り混ぜ ▶ コテ仕上げ ▶ 完成

一般的な厚塗りモルタルタイプで、床面・壁面の施工に適しています。壁面へ施工しても「だれる」心配がありません。



### 特徴

- 垂直面でも最大30mmの厚塗りが1回のコテ塗り作業で行えます。
- 繊維補強タイプですので、ひび割れがほとんど発生いたしません。
- セメントモルタル特有の風合いで仕上がります。(テクノコートを塗布した場合は光沢がでます)
- 厚塗りタイプであるため、スタンプ(型押し)工法・天然石との組合せにもお使いいただけます。

### 用途

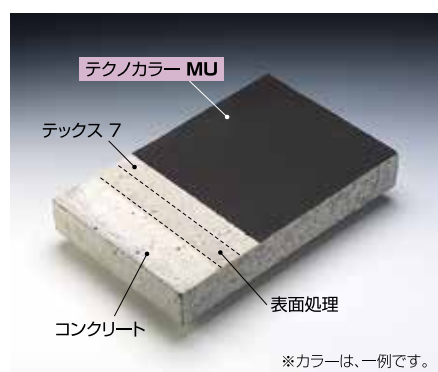
- 店舗床、外壁、土間、プールサイド、ガレージ、オブジェ、天然石との組合せなど

※カラーは、一例です。

## コテ仕上げ(薄塗り) テクノカラー MU

施工手順 ▶ 接着剤(テックス7)を塗布 ▶ テクノカラー MUの練り混ぜ(混和液を使用) ▶ コテ仕上げ ▶ 完成

一般的な薄塗りモルタルタイプで、壁面の施工に適しています。また天井面へ施工しても「だれる」心配がありません。



### 特徴

- 薄塗りタイプ(1mm以下)です。
- 混和液を使用することにより、ドライアウトを防止し、付着強度を増進します。
- セメントモルタル特有の風合いで仕上がります。(テクノコートを塗布した場合は光沢がでます)
- 耐候性、発色性が高く、色褪せしにくい材料です。

### 用途

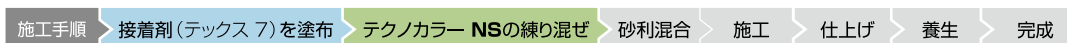
- 壁面、天井、オブジェの表面コートなど

※カラーは、一例です。

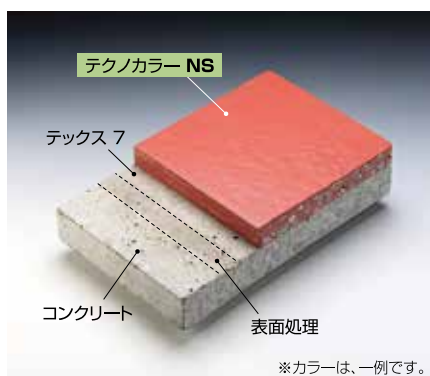
# Method of Construction

[美創工法]

## カラーコンクリート仕上げ テクノカラー NS



テクノカラーに砂利を混合することにより、カラーコンクリートになり耐摩耗性が向上します。



※カラーは、一例です。

### 特徴

- 粗骨材を混合することにより、耐摩耗性が向上します。  
※骨材混合比率の目安は、2(モルタル):1(骨材)  
※粗骨材寸法:5~20mm程度  
※骨材の形状・物性などにより変動します。作業性が適度に確保できる量で混合してください。
- 欠けたり摩耗をしても美観を損ないません。
- 倉庫等では、カラーブロックとの組み合わせで、収納箇所の明確化や床面の色分けで管理がしやすくなります。

### 用途

- 倉庫、ガレージ、工場の床など

## 天然石洗い出し仕上げ テクノカラー NS



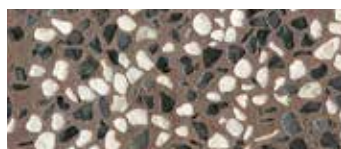
テクノカラーとあらゆる天然石を組み合わせる事で、雰囲気のある個性的な床を演出することができます。

### ■ 混練り洗い出し工法



※カラーは、一例です。

### ■ 埋め込み洗い出し工法



- ①モルタルをならす
- ②石を配置して手作業で埋め込む
- ③テクノカラーで石がかくれる程度に表面をならす
- ④洗い出し剤を散布
- ⑤翌日洗い出し
- ⑥完成

### 特徴

#### ■ 混練り洗い出し工法

- 天然石をテクノカラーと練り込み、洗い出し剤を使用して表面を洗い出すことにより、天然石の一角を表に出す工法です。

#### ■ 埋め込み洗い出し工法

- 寸法が大きな天然石を使用する場合は、手作業で配置して埋め込み洗い出し工法です。

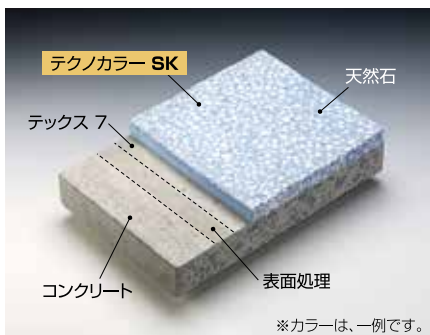
### 用途

- 遊歩道、店舗の玄関土間、美装床など  
※天然石は3分以上

## とぎ出し仕上げ テクノカラー SK

施工手順 ▶ 接着剤(テックス 7)を塗布 ▶ テクノカラー SKの練り混ぜ ▶ 天然石混合 ▶ 施工 ▶ 翌日 とぎ出し ▶ 完成

天然石をテクノカラーに練り込み、表面をサンダー、砥石などでとぎ出すことにより、天然石とテクノカラーの素材感を出す工法です。



### 特徴

- とぎ出し仕上げをすることにより、特有の質感、風合いで仕上がります。

※とぎ出した時点では、表面にピンホールが出ますので(混練りエア等)0.5mmのフルイで「繊維」「珪砂」を取り除いたテクノカラーでペーストを作り、表面にすり込んで、もう一度軽くといってください。

### 用途

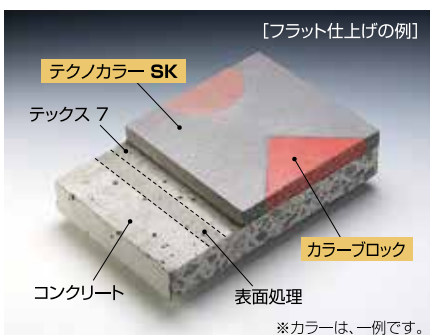
- 遊歩道、店舗の床、外壁など



## デザイン工法仕上げ テクノカラー SK フラット仕上げ NS ノンスリップ仕上げ

施工手順 ▶ カラーブロックを設置、固定 ▶ 接着剤(テックス 7)を塗布 ▶ テクノカラーの練り混ぜ ▶ 施工 ▶ 仕上げ ▶ 完成

テクノカラーで製作したカラーブロック(成型品モルタル)と組み合わせて仕上げる工法です。

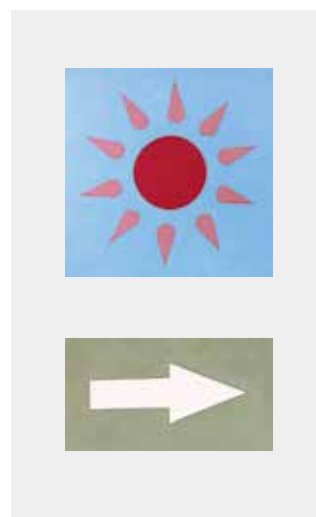


### 特徴

- カラーブロックとテクノカラーを組合せることでデザイン性に優れ、個性的な仕上がりになります。
- カラーブロックをはめ込んでいるため、ペイントとは異なり、フレックハガレや摩耗で消える心配はありません。

### 用途

- 遊歩道、店舗の床、工場床など



# 20

## Mold Design

[型枠デザイン]



ハート(H)  
高さ250×幅290mm



ツキ(M)  
高さ300×幅190mm



ホシ(S)  
高さ260×幅270mm



大マル(O)  
高さ300×幅300mm



小マル(J)  
高さ100×幅100mm



花びら(F)  
高さ100×幅215mm



クーヘン(C)  
高さ150×幅128mm



ダイヤ(K)  
高さ300×幅250mm



ヤマ(Y)  
高さ150×幅300mm



エル(L)  
高さ250×幅300mm



ヤリ(A)  
高さ300×幅100mm



ホソ(I)  
高さ300×幅50mm



ユージ(W)  
高さ200×幅400mm



大カク(B)  
高さ300×幅300mm



中カク(X)  
高さ200×幅200mm



小カク(Z)  
高さ100×幅100mm

※上記の色は、イメージカラーです。





中マル(G)  
高さ200×幅200mm



サン角(T)  
高さ150×幅300mm



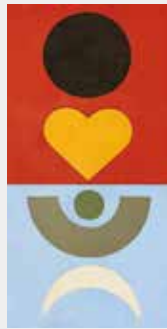
ダエン(E)  
高さ300×幅100mm



半マル(D)  
高さ300×幅150mm

いろいろなカラーブロックを組み合わせ  
イメージをふくらませてみませんか？

◎カラーブロックを使用した作品例



◎カラーブロックの製作プロセス



テクノカラーを型枠に入れる



コテで表面をならす



硬化後、型枠を取り外す

## [副資材]

### 接着剤(テックス7)

- ◎成分／超微粒子アクリル樹脂系エマルジョン
- ◎効果／吸水防止剤・接着力増強

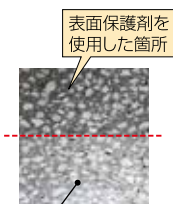
日本建築仕上材工業会  
F☆☆☆☆



- 荷姿：1kg・5kg・18kg
- 標準塗布量：100～150g/m<sup>2</sup>
- 塗布方法：刷毛、噴霧器又はローラー

### 表面保護剤(テクノコート)

- ◎成分／アクリル樹脂系エマルジョン
- ◎効果／表面保護(光沢がです)・白華防止



表面保護剤を  
使用していない箇所



- 荷姿：1kg・5kg・18kg
- 標準塗布量：50～100g/m<sup>2</sup>
- 塗布方法：刷毛

### 洗い出し剤

- ◎成分／グルコン酸ナトリウム
- ◎用途・効果／表面処理剤・洗い出し処理が容易



- 荷姿：2kg・5kg・18kg
  - 標準散布量：600g/m<sup>2</sup>(2倍希釈液)
  - 散布方法：ジョウロ又は噴霧器
  - 処理深さ：2mm程度
- ※洗い出し剤は、必ず水1：原液1で希釈してご使用ください。

※仕様、荷姿等は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

## [施工実例]

- 使用材料／テクノカラー SK
- 施工現場／やまびこ保育園(福岡県福岡市)



1

下書きをする



2

色分けのしきりを作る



3

テクノカラーで広い面のコテ塗り



4

テクノカラーでその他の部分をコテ塗り



5

テクノカラー使用部分仕上り



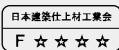
6

テクノカラーとペイントを組合わせて完成

## [標準仕様]

### テクノカラー SK (厚塗り用)

#### 20kg 練りの場合



1袋当りの標準配合			標準施工厚さ及び面積		1m <sup>3</sup> 当りの標準配合	
粉体(kg)	水(kg)	練り上がり量(Q)	1回当たりの施工厚さ(mm)	1袋(調合物)当たりの施工面積(m <sup>2</sup> )	粉体(kg)	水(kg)
20	3.6	約11	10~30	10mm厚:約1 30mm厚:約0.35	1800(90袋)	324

注1) 練り混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法により変化します。1袋(20kg)当たり3.1~3.8kgの範囲で調整してください。

注2) 練り混ぜ水は、必ず水道水を御使用ください。

注3) 練り混ぜ方法は、ハンドミキサー又はモルタルミキサー等を用いて3分間以上均一になるまで攪拌してください。

### テクノカラー MU (薄塗り用)

#### 1セット練りの場合



1セット当りの標準配合				標準施工厚さ及び面積		1m <sup>2</sup> 当りの標準量
粉体(kg)	水(kg)	混和液(kg)	練り上がり量(Q)	1回当たりの施工厚さ(mm)	1セット(調合物)当たりの施工面積(m <sup>2</sup> )	(kg/m <sup>2</sup> )
17.5	2.5	2.5	約15	0.5~1.0	約11.2~22.5	1~2

注1) 練り混ぜ水は、必ず水道水を御使用ください。

注2) 練り混ぜ方法は、ハンドミキサー又はモルタルミキサー等を用いて3分間以上均一になるまで攪拌してください。

注3) 1回当たりの施工厚さに対する施工面積及び1m<sup>2</sup>当たりの標準量につきましては、1セット当たりの標準配合の練り上がり量から水分の蒸発等により硬化後では約25%減少することで表中の数値となります。

### テクノカラー NS (洗い出し及びコンクリート用)

#### 20kg 練りの場合



1袋当りの標準配合			標準施工厚さ及び面積		1m <sup>3</sup> 当りの標準配合	
粉体(kg)	水(kg)	練り上がり量(Q)	1回当たりの施工厚さ(mm)	1袋(調合物)当たりの施工面積(m <sup>2</sup> )	粉体(kg)	水(kg)
20	3.6	約11	10~30	10mm厚:約1 30mm厚:約0.35	1800(90袋)	324

注1) 練り混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法により変化します。1袋(20kg)当たり3.3~3.8kgの範囲で調整してください。

注2) 練り混ぜ水は、必ず水道水を御使用ください。

注3) 練り混ぜ方法は、ハンドミキサー又はモルタルミキサー等を用いて3分間以上均一になるまで攪拌してください。

注4) 床用の洗い出し、ノンスリップ及びコンクリート(砂利使用)に使用する材料ですので、単独でのコテ仕上げを行うことは適していません、お避け下さい。

## [物性値例]

### テクノカラー SK (厚塗り用)

項目	試験値		試験方法
	材齢7日	材齢28日	
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	6.39	8.18	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	40.5	54.5	JIS R 5201
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	1.44	1.63	建研式接着力試験器による

### テクノカラー NS (洗い出し及びコンクリート用)

項目	試験値		試験方法
	材齢7日	材齢28日	
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	5.73	7.31	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	41.9	56.5	JIS R 5201
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	1.38	1.67	建研式接着力試験器による

### テクノカラー MU (薄塗り用)

項目	試験値		試験方法
	材齢7日	材齢28日	
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	1.66	1.71	建研式接着力試験器による

●ここに記載された事項は、標準的な試験方法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用いただく場合には、ご使用者側にて調査検討くださいますようお願い致します。

# Company Guidance

[会社案内]



1号機 袋詰用の自動生産ライン(ロボット)



本社



流通倉庫

- 商号……………テクノスジャパン株式会社
- 創立……………平成13年1月18日
- 資本金……………7,000万円(払い込み資本)
- 事業目的…(1) 建設用各種高分子・無機・複合材料の製造並びに販売  
(2) 建設用資材・機械の販売及びリース業  
(3) 倉庫、配送センターの管理運営業務  
(4) 前号に付帯する一切の業務

## 製造元



High-Quality & Trust

## テクノスジャパン株式会社

■本社 / 〒673-0028 明石市硯町3丁目4番7号 TEL(078)924-1234(代)

## 販売元



■本社	社 / 〒651-2116	神戸市西区南別府1丁目14番6号	TEL(078)974-1141(代)
■東京支店	/ 〒136-0071	東京都江東区亀戸2丁目3番6号	TEL(03)5628-2375(代)
■東北営業所	/ 〒984-0816	仙台市若林区河原町1丁目3-22	TEL(022)796-5312(代)
■中部営業所	/ 〒451-0051	名古屋市西区則武新町4-3-12	TEL(052)433-1350(代)
■大阪営業所	/ 〒553-0006	大阪市福島区吉野1丁目20番30号	TEL(06)6486-9797(代)
■中国営業所	/ 〒731-0122	広島市安佐南区中筋3丁目27-26	TEL(082)831-7505(代)
■四国営業所	/ 〒791-1105	松山市北井門2丁目1番16号	TEL(089)905-3833(代)
■九州営業所	/ 〒815-0031	福岡市南区清水4丁目7番29号	TEL(092)512-2248(代)

## 販売店